

大型プロジェクト

茨城マグネシウムプロジェクト

本県のものづくり産業と大学・研究機関の集積を活かし、県内企業63社で連携体を構築し、次世代の有望素材であるマグネシウム関連の新技术・新製品開発に取り組んでまいりました。

また、技術力の高いマグネシウム加工技術の一大集積地を目指すと共に、「マグネシウムといえば茨城」と言われるような地域産業のブランド化を促進してまいりました。

平成17～18年度は、第1ステージとして以下のことを行ってきました。

- 連携体の構築
- プロデューサの配置
- 市場調査
- 講習会・技術研修
- 受注活動
- 製品化に向けた技術開発支援

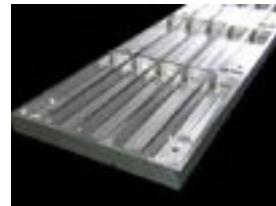
マグネシウムプロジェクト第1ステージ成果 (参加企業数63社)(H19.1)

	商談件数	受注件数	講習会等	製品開発
件数	115件	15件	12回	7件
項目	産学連携	特許申請	論文等	設備投資
件数	9テーマ	2件	4件	5件

平成19年度からは、第2ステージとして工業技術センターと中小企業振興公社とで以下のことを進めます。

- 茨城オリジナル技術の開発（工業技術センター）
 - ・茨城大学と連携した新しい加工技術の研究開発
 - ・発注ニーズに対応するため様々な技術の高度化支援
- 受注活動体制の強化（中小企業振興公社）
 - ・これまでの体制に加え中小企業振興公社にも支援窓口設置
- 連携体再構築と設備投資の拡大促進
 - ・技術力を活用した製品提案活動
 - ・連携体活動の強化と体制作り支援
 - ・融資を活用し設備投資へ展開

平成18年度製品化事例

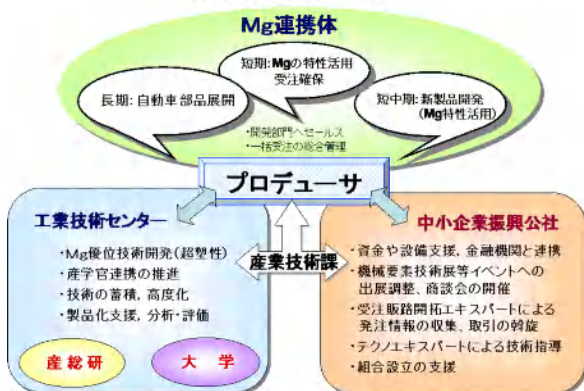


定盤

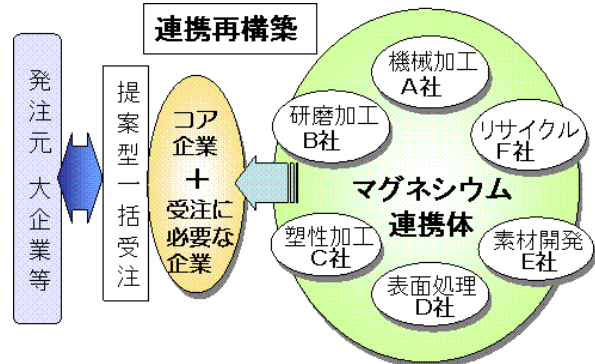


スロープ

連携体自立化支援



連携再構築



担当部門 先端材料部門 部門長 小石川勝男
主任 小松崎和久
技師 磯山 亮